

事業概要 【災害時要援護者支援システム構築事業】

自治体名	大阪府高槻市	人口	345,718人	事業費	27,949千円
------	--------	----	----------	-----	----------

事業概要
 災害時要援護者（避難行動要支援者と同義。以下「要援護者」という。）の避難支援等の実効性を確保するため、要援護者情報の管理及び名簿作成に加え、個別避難計画の作成促進に向けたGIS機能の搭載やICTを活用した迅速かつ円滑な安否確認手法を新たに確立するためのシステムを構築することにより、支援体制の更なる充実を図る。

【要援護者支援システム（メインシステム）】

- ・要援護者情報の管理及び更新（住民基本台帳情報との連携）
- ・地域関係団体等に提供する名簿作成
- ・個別避難計画情報の管理
- ・個別避難計画の作成及び作成状況の管理
- ・GIS（住宅地図）機能の活用（個別避難計画様式への要援護者宅周辺地図の印字により、避難経路図記入の簡略化、ハザードマップ等との連携による要援護者情報の地図上での可視化）
- ・サーバのクラウド化

【安否確認システム（サブシステム）】

- ・円滑な要援護者の安否確認の実施
- ・ブラウザ版アプリを使用した安否確認報告
- ・支援者間での安否確認状況の共有

主な KPI

【アウトプット指標（活動指標）】

- ①個別避難計画作成着手件数
- ②安否確認実施者（登録者）数

【個別避難計画】

GIS(住宅地図)

災害発生

要援護者に対する安否確認を実施

安否確認実施者はスマホやPCから安否確認の有無等を入力（報告）
 ※ワンタイムパスワードの発行等セキュリティ上の担保は必要。

高槻市

安否確認状況の確認と集計等
 →安否不明者の特定

- 市職員（避難所開設職員など）
- 民生委員
- 地域包括支援センター職員 など

【アウトカム指標（成果指標）】

- ①地域が主催する要援護者支援に係る防災訓練等の実施回数
- ②安否確認実施者の満足度